



# いないいないばあ 10月号

令和3年10月1日 もも組担任

朝晩は涼しくなり、虫の声も聴こえ、秋の訪れを感じられるようになり  
ましたね。日中も過ごしやすくなり、散歩や戸外活動に最高の季節が到  
来です♪子ども達と自然にいっぱい触れ、いっぱい言葉かけをしながら、  
楽しく過ごしていきたいと思ひます！

## 子ども達の様子



全員でお靴を履いて戸外デビュー♪  
大喜びで歩き回ったり、ちょっぴり  
不安で私達にぴったりひっついた  
り・・・色々な姿が見られます(\*^~^\*)  
異年齢児のお友だちとの交流や、色  
んな先生方にも可愛がっていただ  
き、他者との関わりが増え、様々な経  
験が毎日できています。

みんなでティータイム！



好きな所へ歩  
いて行ける♡



階段も

へっちゃらよ～！

何があるの～？



## ☆10月の行事☆

☆19日(火) 秋の遠足

大好きなママの手作りお弁当を子ども達は楽しみにしています♪ピック等は誤ってお口に入れて  
しまうと危険ですので使用しないでください。

☆26日(火) 乳児運動会&マラソン大会

詳細は後日お知らせいたします。当日終了後、そのまますぐにお子様と降園される方は、事前に  
担任までお知らせください。

裏面に  
続く



# ☆足と靴の話し☆

今回は、子ども達の“靴”の選び方についてお話してみようと思います。

## ▼子どもの足について▼

- 子どもの足は成長ペースが速い。  
特に3歳くらいまでは、3ヵ月おきぐらいで適正サイズかどうか確認することが必要。
- 子どもの足は個人差が大きい。  
同じ歳で比較しても、足の指や足幅の大きさ、土踏まずの形成などは様々で合う靴のサイズは変わる。
- 成長に合わせた靴の選び方が大事。  
成長期の子どもの足は足が形成期間である為、「やわらかい」状態。  
足に合わない靴は足の発達を阻害するだけではなく、膝や腰、内臓の働きに影響してしまうことも。

## ▼正しい靴選びのポイント▼

- 甲の部分がしっかり密着しているもの  
調節できる、紐かワンタッチテープのタイプがおすすめ。  
靴の甲をしっかり締めて、自然な歩行をさせることが大切です。
- かかとのまわりがしっかりしているもの  
かかとが支えられているかをチェック。  
足が靴の中で動かないよう固定することで、安定した歩行ができます。かかとの骨をしっかりと成長させるためにも、かかと部分がしっかりしているものが良いでしょう。
- つま先の部分は広さ、指が自由に動かせるゆとりが必要  
足指を自由に動かせる余裕は必要です。  
指の腱や筋肉の発達も考え、幼児期に指を十分動かしてあげることが大切です。また、子どもの歩行の仕方の関係上、つま先が適度にそり上がっているものをおすすめします。
- 靴底(ソール)が指の付け根でしっかりと曲がるもの。  
厚すぎる靴底は子どもの足の発達を妨げるため、柔らか素材をオススメします。  
靴と足が曲がる位置のズレがないかのチェックも必要です。

【参考資料 <https://www.rakuten.ne.jp>】

～発達時期の子ども達の靴選びの参考にしていただければと思います～